

第五小学校・井之頭小学校

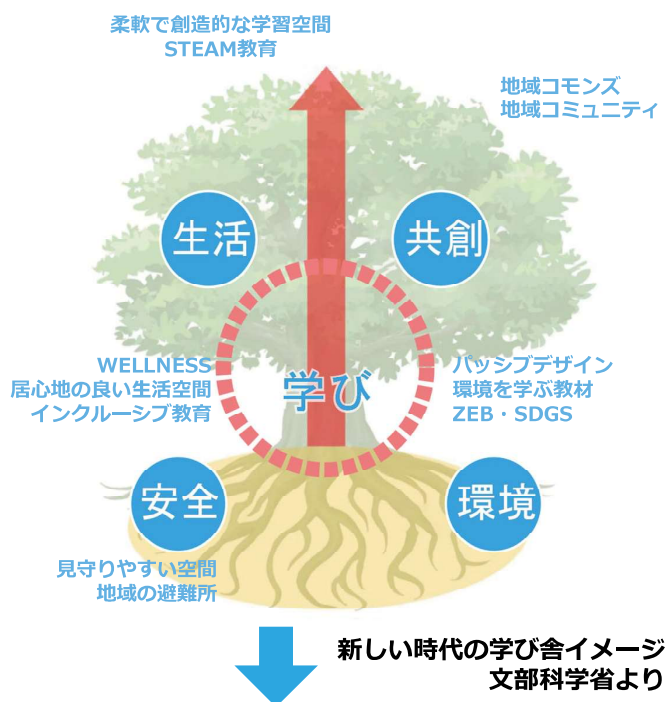
新しい学びのコンセプト

文部科学省:「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方」

武蔵野市:ラーニングコモンズを中心に
「校舎全体をゆるやかにつなぐ学びの空間」

1

新しい学びについて



<コンセプト>

- ・学習や教育の変化に対応し、主体的・対話的で深い学びができる施設
- ・新しい時代の学びを実現する学校施設
- ・校舎全体をゆるやかにつなぐ学びの空間整備



<コンセプトを実現する手法>

- ①学校の真ん中に開放的なラーニングコモンズ
- ②学びの連続と重なりをつくるオープンスペース
- ③交流・興味・楽しさを生むゆるやかなつながり
- ④自ら学びの場を見つけられ、多様な居場所が一体的に点在



新しい時代の学び舎イメージ
文部科学省より

武蔵野市の小学校コンセプト

学校施設全体を学びの場として創造

校舎全体をつなぐ学びの空間

2

武蔵野市の小学校コンセプトイメージ

※ commons: 誰もが自由に入れる学びの場

- ラーニングcommons: 図書館を中心とした学びの核
- 特別教室commons: 特別教室の展示等に使用するホール
- 教えてcommons: 職員室に隣接し、先生に質問出来る学習スペース
- アウターcommons: 屋外授業等に活用できるテラス

① 学校の真ん中に開放的なラーニングcommons

② 学びの連続と重なりをつくるオープンスペース

全ての子どもたちの可能性を引き出す
個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実



④ 自ら学びの場を見つけられ
多様な居場所が一体的に点在

③ 交流・興味・楽しさを
生むゆるやかなつながり

➡ 様々な学びの場が校舎全体を囲むようにつながる

教育空間の考え方について (普通教室の基準ユニット)

1学年の基準ユニット

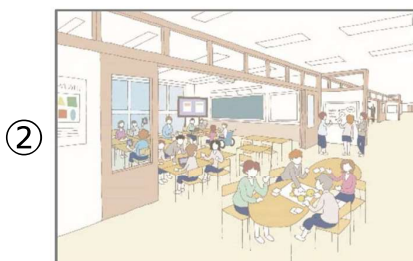
文部科学省

武蔵野市案

- ③ ロッカースペース等の配置の工夫等による教室空間の有効活用
- ② 多目的スペースの活用による多様な学習活動への柔軟な対応

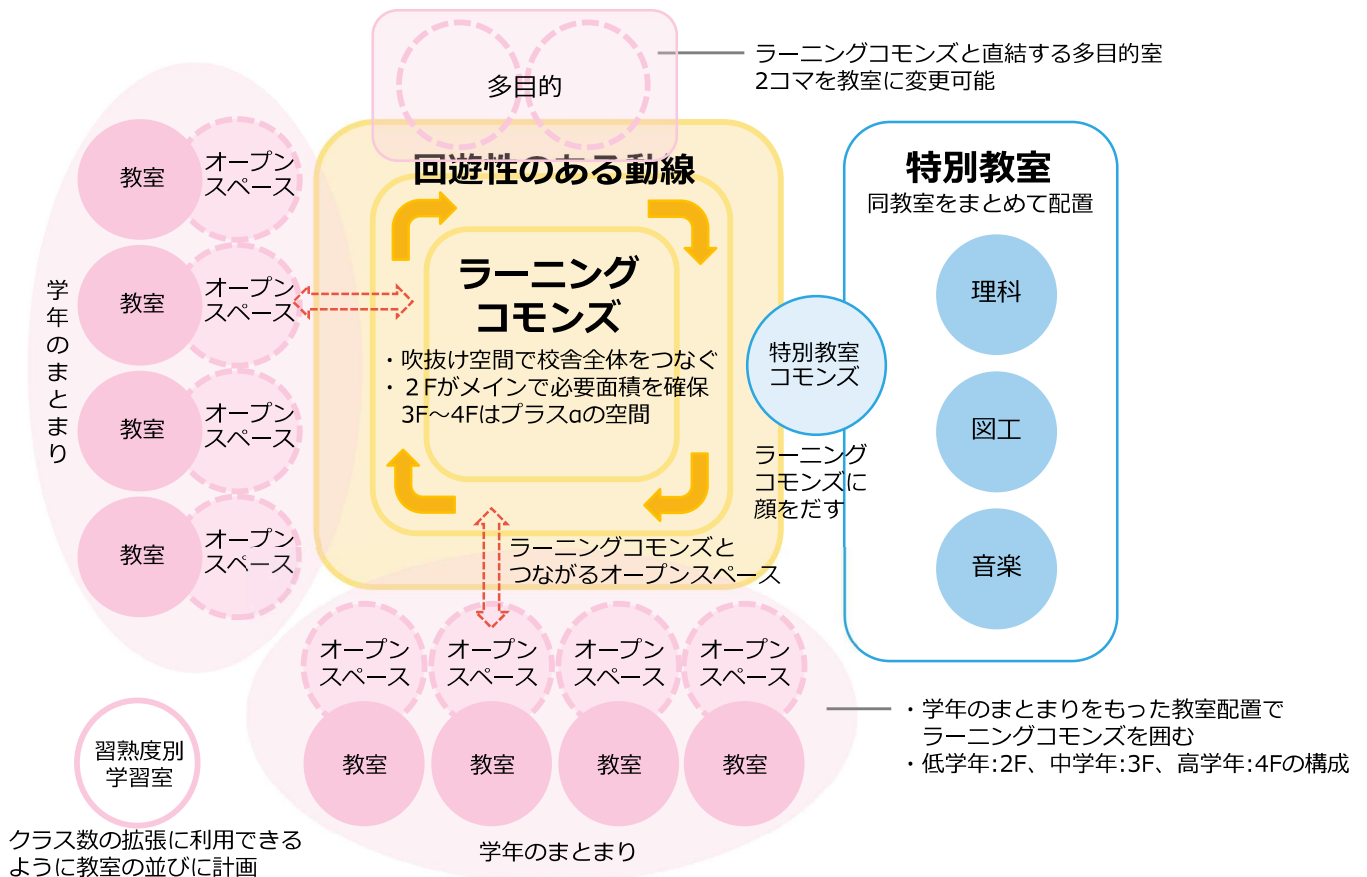


- ① 1人1台端末環境等に対応したゆとりある教室の整備



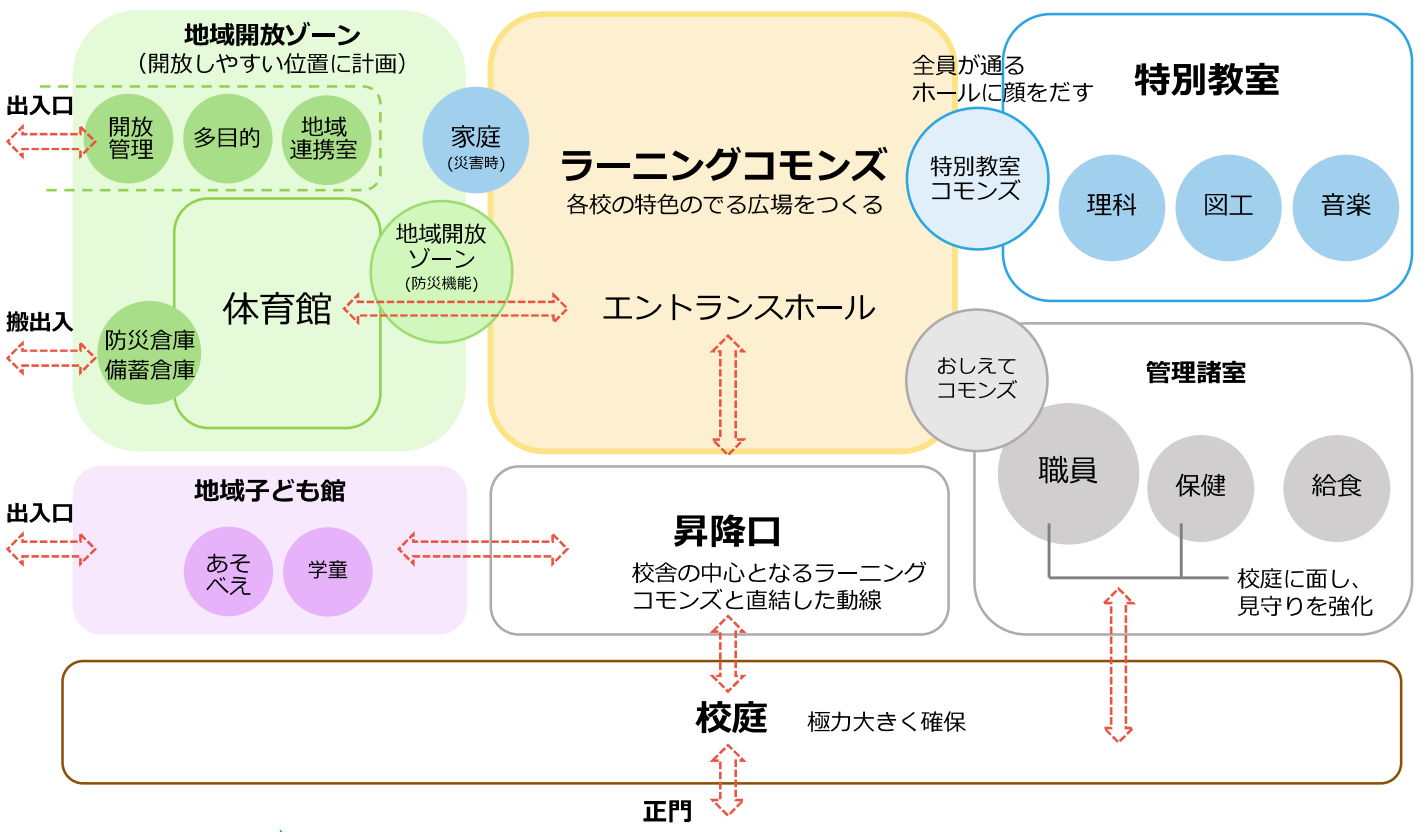
➡ 1学年4教室を一つのまとまりとしてゾーニング

校舎教室階ゾーニングコンセプト



様々な学びの場が回遊性のある動線につながる

配置・1階ゾーニングコンセプト

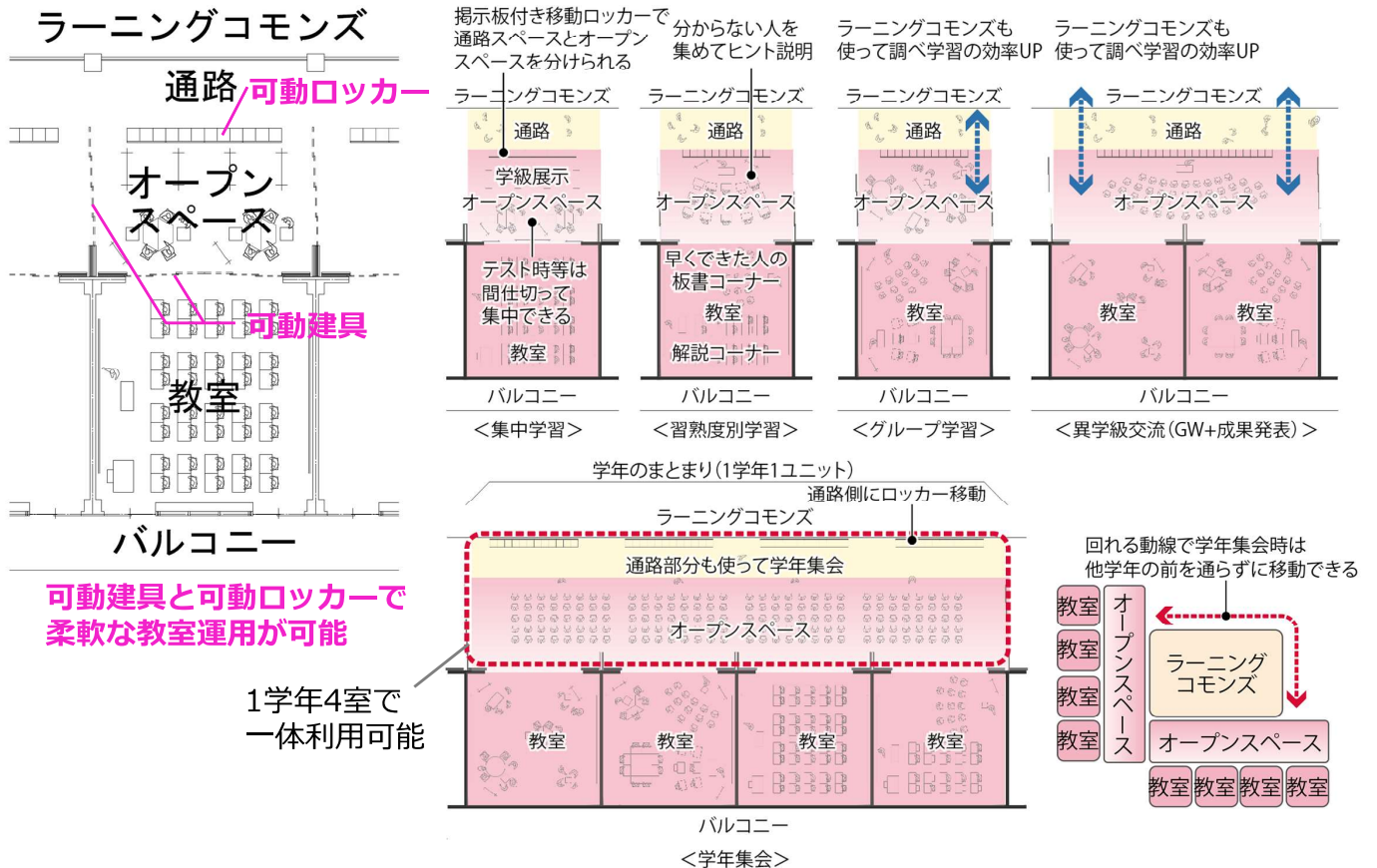


地域開放ゾーンや地域子ども館は校舎と管理上区分

教室とオープンスペース

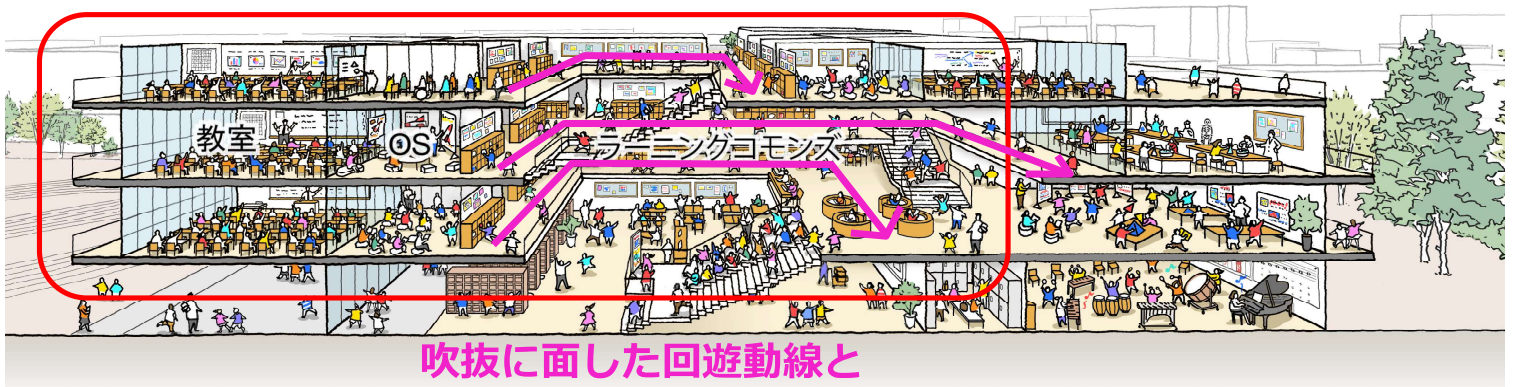
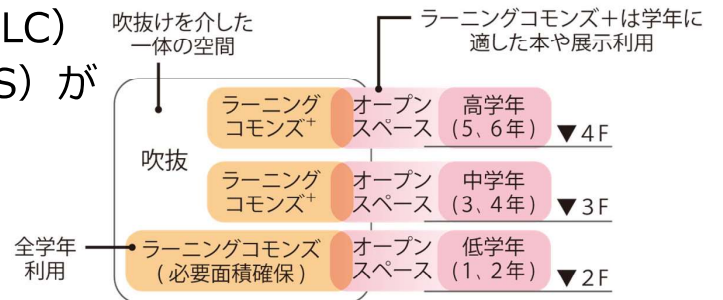
教室とオープンスペースの使い方

教室にオープンスペースを付属させて学びを拡張



ラーニングcommonsと教室の考え方

学びの中心であるラーニングcommons (LC) を全学年の教室とオープンスペース (OS) が囲む教室配置



吹抜に面した回遊動線と
ラーニングcommonsを囲む教室配置